

雲と地震の分布

日本が昼の12時の時に気象衛星から観測された世界中の雲の分布と、この日に発生した強い地震の震源の位置を示しています。

雲の動きはQRコードから見られます。

雲データ: ひまわり衛星などの静止軌道にある気象衛星による 赤外線の観測です。北極周辺と南極周辺(緯度 60 度以上)の地域 の雲は静止軌道からの観測が難しいため表示していません。

雲データ提供:宇宙航空研究開発機構(JAXA)

[https://www.jaxa.jp] TRMM プロジェクトによる NCEP/CPC 4km Global IR データを使用。このデータの表示は TRMM プロジェクトへのサポートを通じて NOAA GPCP と NASA による援助を受けています。

震源データ: 黄色い丸マークはこの日のマグニチュード 5.0 以上の地震の発生場所を示しています。

震源データ提供:U.S. Geological Survey (USGS)

[https://www.usgs.gov]

地表画像: NASA Blue Marble: Next Generation (MODIS によって撮影された地表画像)。色合いは変更してあります。

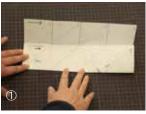
地表画像提供: NASA Earth Observatory

https://earthobservatory.nasa.gov/Features/BlueMarble/

球面を立方体に投影するため、大きく形が歪んでいるところがあります。使用している投影図法については以下に説明があります。 http://dagik.org/globe/origami/map.html

仰切动

最初にすべての折り線に折り目をつける



① 地球の面を下にして置き、シートの長い方の下の辺が上から3分の1にくるように折る. この時、地球の面に描かれている線に合わせて折る。上からも折って、三つ折りにする.



② 三つ折りのまま、「谷折り」と書かれている線が内側になるように折って、折り目をつけていく(3本). そのあと、全部広げる.



③ 上下の段の「山折り」と書かれている斜めの線が外側になるように折って、折り目をつけていく(8本)

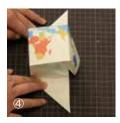
注意! 折り線が引いてない 所(中段)は折らない

折りたたんで箱にする









④ 広げて、地球の面を下にして置き、「こちらから折りたたむ」と書かれた側から、順番に折り目の通りに折りたたたんで、 箱にしていく. 注意! 山折りと谷折りを間違えない



⑤ 最後に、上下の面で「さしこむ」と 書かれた所を、重なるところの下側 に差し込んで外れないようにする



(6) 形を整えて完成!



https://www.dagik.net